

## 日本とアメリカの日本語体験の比較

(Comparison of the Experiences in Japanese Language in America and Japan)

ポーリーノ・フェルナード

(Fernando Paulino)

82-272 Intermediate Japanese II

僕のトピックは、日本語体験で、僕の出身は、アメリカだから、日本とアメリカの比較をしようと思う。漢字が印刷された服をよく着て、アメリカ人に漢字やひらがなの入れ墨が多い。たとえば、有名な服の会社は「ストライプ」のカタカナが印刷されたスニーカーとパンツを作る。このスニーカーやパンツを着るアメリカ人は、たいていその言葉の意味を知らないに違いない。日本のように同じ体験があるかを知りたいから、このトピックについて書きたいと思う。

日本語体験に関して日本では、次のような四つの事実が分かった。まず、外国人が日本語の間違った時に、間違いを聞いた日本人はたいてい笑う。二つ目は、普通の人々はぜんぜん彫られないで、時々英語の言葉が印刷されたTシャツか日用雑貨を使う。でも、この言葉の意味がよく分からない。それから、カタカナで書く英語の外来語が多い。それに、十年前のデータと比較してみたら、新しい外来語の使用率が増加しているようだ。また、伝統的なことわざを使う。特に、子供に教えているときに、「失敗は成功のもと」や「三日ぼろず」などことわざを使う。四つ目は、意見か感想を述べる時

に、別の言葉を使う。この意見が事実のように述べてはいけない。たとえば、判断する時に「とめます」や「ではないかと思えます」と言える。そして、聞き手の同意を得たい時に「ではないでしょうか」や「であるとはおもいませんか」と言える。最後に、いろいろな日常のジェスチャーを使う。たとえば、他の人が話している時、その人たちの前に歩けば、自分の顔前に手を移す。日本では、他の特定な状況のために、他のいろいろな特定のジェスチャーがある。

アメリカと日本との共通点としては三つある。日本と同じく、アメリカでは外国人が英語の間違いをした時に、間違いを聞いたアメリカ人はたいてい笑う。そして、アメリカでも、子供に教えている時にことわざをよく使う。また、若い人の間で、漢字が大流行している。でも、服に印刷させた漢字の意味はよく分からない。その逆に相違点としては四つある。まず、アメリカでは、漢字の入れ墨は流行になったが、彫られた人は自分の入れ墨の漢字の意味がよく分からない。また、アメリカ人の男性の間で、男性的な入れ墨が流行している。たとえば、「男」や「父」など入れ墨が多い。女性の間で、「恋」や「母」など女性的な入れ墨が多い。二つ目は、一つの語だけで外来語を使わない。いろいろな外国語で外来語を使う。特に、食べ物外来語をよく使う。たとえば、「empanada」や「taquito」などスペイン語の外来語を使う。それから、たしかに意見か感想を述べる時に、別な言葉をちょっと使う。たとえば、「アイ・シンク」を使う。しかし、この言葉を使わなくてもいい。四つ目は、英語のジェスチャーを使う。特に、発表する時に手のジェスチャーをよく使う。でも会話で、聞いている人はあまりジェスチ

ヤーを使わない。そして、アメリカは、日本ほど日常のジェスチャーをあまり使わない。

スピーキングアシスタントとの会話セッションで、ジョ・テラーさんと話した。テラーさんによると、日本では、外国人が日本語の間違いをした時に、間違いを聞いた日本人は外国人に英語で話しながら正しい言葉を教えてみる。でも、たいてい日本人の感想は、外国人の母国によって違うそうだ。たとえば、アジア人は、アメリカ人ほど日本人にすごくないそうだ。第二に、入れ墨はヤクザのことになったから、日本では入れ墨はこわくてひどくになった。そして、日本のおんせんには、入れ墨がある人は行ってはいけない。テラーさんは「たしかに、日本にはあまり普通の入れ墨の習慣がない。しかし、東京に彫師を見つけられる」と言った。第三に、目上の人と話す時と目下の人と話す時、意見や感想を述べたいなら、違う言葉を使う。たとえば、食事を食べた時に上司に意見を話したら「と考えます」や「ではないかと思えます」などの言葉を使える。でも、子供に意見を話したら、その言葉を使わなくてもいいそうだ。

僕に意見では、外国人が言葉を間違えると、本国の人は善意で笑うと思う。アメリカ人が日本語で話す時に間違った時と同じように、日本人は英語で話す時に間違いをするに違いない。次に、二つの国では、伝統と歴史はとても大切だから、今まで、ことわざをよく使う。第三に、日本では、洋影響で洋服が人気になったと思う。特に現代では、外国のファッションはとても人気になるし、英語や漢字が印刷された服も多いと考え

る。第四に、アメリカの影響で、まだ増えているから、日本で外来語がたくさんあると思う。それから、日本人は伝統に厳しいから、意見か感想を述べるのと事実を述べるのは違うと考える。最後に、会話で日本人は話に割り込みたくないから、ジェスチャーで同意すると考える。結論として、アメリカ人は日本人ほど静かじゃないから、日本人のほうがジェスチャーをよく使う。ジェスチャーで、静かなコミュニケーションができると考える。